

企業・団体の社会貢献、CSR等の取組方針・取組状況

わが社、カシックスは平成23年に創業60周年を迎えた物流事業者です。「お役立ち」を会社の方針として毎日の業務に取り組んでおります。経営理念にも「仕事を通して物流業界の地位向上と地域社会の発展に貢献します」と謳っています。

我々物流事業者は、トラックの利用をはじめ、業務の中で環境への負荷を発生させています。その一方で輸送効率の観点から見る、家用自動車に比べて環境負荷が格段に低い輸送を行っている。日常に発生させる温暖化ガスを削減するとともに、「境にやさしい物流業」のPRにも取り組んでゆきたいと考えています。

これまで環境への取り組みとしてマネジメントシステムの導入による継続的改善に取り組み、燃費の向上・低公害車の導入・カーボンオフセット・バイオ燃料の利用等に取り組んできました。「せいか里山」の活動により、緑を増やす取り組みも推進してまいります。



京都モデルフォレスト活動としての取組

協定を結んだ平成23年には、60周年記念の全社イベントとして地元の方々と共に下草刈りを中心とした里山整備活動を行いました。周年の記念植樹もさせていただき、桜の苗木を植えました。春の花見には、毎年「カシックスの桜」の下に集えることを楽しみにしております。

その後は、毎月の「せいか里山の会」が主催される整備活動や秋の収穫祭にジョイントさせていただいています。わが社独自には年に1回社内ボランティアによって森林整備に取り組んでいます。山林西側の未整備エリアでの遊歩道づくりを中心に、若手を主体にして体力を必要とする作業を行います。

社内のメンバーは素人ばかりで器具の使い方や安全作業の進め方を含めて関係者の皆さんの指導を仰ぎながら、社員とその家族が楽しく整備活動をしています。

なによりも参加した子供たちが里山の自然を満喫し、次世代育成にも資する事業として捉えています。



モデルフォレスト活動への想い(感想、課題)

「せいか里山の会」の皆様をはじめ、精華町・京都府の職員の皆様のご協力のおかげでわが社の里山整備活動は成り立っています。

一民間企業だけでは、活動のフィールド選びに始まり、整備作業の進め方や機材の準備等々、とても実行することができません。作業に直接携わった社員さんだけでなく、楽しそうなお家族の顔を見ているだけで幸せな気持ちになります。関係各位に心から御礼申し上げます。

現時点ではわが社が中心となって行う整備事業は年に1回だけなので、「せいか里山」地区が地域の皆さんに日常的に楽しんでいただける「里山」になるように整備作業を加速させていきたいです。

併せて、わが社の社員さんにとっては家族ぐるみの森林整備＋リクリエーション活動として楽しんでいただけるイベントにしてゆきたいです。

活動データ

◆企業・団体

名称 株式会社カシックス  
所在地 京都市伏見区横大路千両松町97  
HP <http://www.kasix.jp>

◆協定

締結年月日 平成23年10月19日

◆活動

フィールド所在地 京都府相楽郡精華町  
東畑里山交流広場(せいか里山)  
面積 2.19ha

